

おわりに

本県の産業教育において、変化する時代に求められる資質・能力を育成するためには、社会人として求められる基礎学力に加え、農業、工業、商業、水産、家庭、看護、福祉の各専門分野の知識・技術の確かな修得が必要である。また、他者と協働して課題を解決していく能力の向上とともに、職業人としての倫理観や豊かな人間性の育成が重要である。そのためには、学校と産業界及び地域社会が連携を強化し、新しい時代を切り拓く産業人材を育成していくことが大切である。

日本の産業教育に精通した広島大学三好信浩名誉教授は、『愛知の産業教育 産業立県の教育モデル』（2018年7月発刊）の中で、「愛知県の産業教育が全国に誇り得る多くのモデルを示している」こと、さらに、戦後いち早く設置された本審議会が「当時の職業教育に関する課題について、全国でもいち早く対応した」ことを紹介している。今後も、本審議会において、時々の教育諸課題と向き合い、愛知の産業教育の充実と発展に寄与してまいりたい。

我が国有数の産業県である本県は、産業教育の発展に資する新たな方策を創出し、全国に先駆けて取り組むことで、他県を牽引していく存在でなくてはならない。愛知県教育委員会においては、引き続き関係部局との連携を図り、本答申で示した方策の進捗状況について、随時、検証・見直しを行い、変化する時代に求められる資質・能力を育成するための産業教育の充実に努めていくことを期待する。